

令和４年度 指定管理者年度総合評価表
(令和４年４月～令和５年３月実施分)

作 成 日	令和５年６月２日
-------	----------

■指定管理者概要

施 設 名	八戸市公会堂・八戸市公民館・八戸市南郷文化ホール		
所 在 地	八戸市公会堂・八戸市公民館／八戸市内丸一丁目 1 番 1 号 八戸市南郷文化ホール／八戸市南郷大字市野沢字中市野沢 24 番地 1		
施 設 概 要	八戸市公会堂	設置目的	芸術文化の普及及び振興を図り、市民生活の向上に寄与する。
		構造	鉄骨鉄筋コンクリート造 地下 2 階地上 4 階 延床面積 9,538 m ²
	八戸市公民館	設置目的	八戸市全域の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与する。
		構造	鉄骨鉄筋コンクリート造 地下 2 階地上 3 階 延床面積 4,681 m ²
	八戸市南郷文化ホール	設置目的	芸術文化の発表及び鑑賞の機会を提供することにより、芸術文化の普及振興を図るとともに、広域的文化交流を促進し、市民生活の向上に寄与する。
		構造	鉄筋コンクリート造 地上 3 階 延床面積 1,765 m ²
	基本方針： ①関係法令、条例、規則等を遵守し、公会堂、公民館及び南郷文化ホールの設置目的に沿った管理運営を行うこと。 ②設置目的に沿って、芸術、文化等に関する事業を行うこと。 ③利用者の平等な利用を確保し、差別的取扱いをしないこと。 ④利用者が快適に施設を利用できるよう、施設の設備・物品の維持・管理を行うこと。 ⑤利用者の意見・要望を適切に管理運営に反映し、サービス向上に努めること。 ⑥費用対効果の高い効率的・効果的な管理運営に努めること。 ⑦ごみの削減、省エネルギー、CO ₂ 削減等、環境に配慮した運営を行うこと。 ⑧近隣住民や関係機関との良好な関係を維持すること。		
指定管理者	名 称	株式会社 アート&コミュニティ	
	代 表 者	代表取締役 類家 敦	
	所 在 地	八戸市小中野二丁目 10 番 16 号	
指 定 期 間	平成 31 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日		
指定管理者の業務	①施設の使用許可に関する業務 ②施設、設備等の維持管理に関する業務 ③その他市及び教育委員会が必要と認める業務（統計、事業計画書・収支計画書の提出、事業報告書の提出、指定終了後の事務引継、備品の管理、広報・宣伝業務、関係機関との連絡調整業務、職員研修・指導業務） ④八戸市公民館及び八戸市南郷文化ホール使用料の徴収事務		
市 所 管 課 (問合せ先)	観光文化スポーツ部 文化創造推進課 文化創造グループ		
	電 話	0178-43-9156（直通）	
	E-mail	bunka@city.hachinohe.aomori.jp	

■指定管理者による自己評価

評 価	新型コロナウイルス感染症の影響で各種事業活動が制約される中、芸術文化の普及振興を図るための拠点施設として職員の専門性を高めながら3施設の管理運営に取り組み、利用者から求められる舞台・照明・音響技術や自主事業等への多様なニーズに応えることで、より満足度を高めるためのサービスが提供できたものとする。 施設の管理運営にあたっては創意工夫をこらし、経費節減や省エネ対策に取り組み、アンケート調査や聴き取り等により利用者からの意見・要望等を施設管理や事業実施に反映させている。 また、新型コロナウイルス感染予防のため国や県、市、全国公立文化施設協会から示されているガイドラインに沿った対策を取り、非接触型サーモグラフィー・カメラ等の機器類を設置するなど、感染拡大防止のための取組を適正かつ確実に行った。 施設及び各設備の維持管理については、年間を通じて実施している日常の手入れと自主及び法定点検、加えて経年を起因とする機能の低下や劣化による悪影響を最小限に抑えるための計画的な改修工事の提案と計画・緊急の各修繕を的確に行うことで異常発生への予防保全につなげている。 自主及び文化事業については、多様なジャンルの舞台芸術の中から市民の要望等も考慮しながら企画したものを実施するようにしており、新型コロナウイルスの影響による制約を受ける中、市民に芸術性の高い舞台公演等の鑑賞機会を提供する鑑賞型事業のほか、市民参加型事業や舞台芸術関連のアウトリーチ、ワークショップ等の育成型事業など、多彩な事業を実施した。 以上のとおり、各施設の設置目的を踏まえたうえで、八戸市の文化施策の一翼を担っていろいろな各種事業に取り組んだ。
今後の目標	新型コロナウイルス感染症が令和5年5月より5類感染症に移行され、市内の文化芸術活動についてもより活性化することが予想・期待されることから、立案した事業計画に沿った管理運営を確実に実施していくことで、利用者にとって常に安全で快適なホール環境を維持しながら幅広く芸術文化活動の振興に努めたい。 令和4年3月に策定された「はちのへ文化のまちづくりプラン（八戸市文化芸術推進基本計画）」の趣旨を踏まえ、市が取り組む様々な文化施策の実現に貢献できるよう、より一層の経費節減やサービス向上に努め、今後も市民が多彩な芸術文化に数多く触れる機会を創出することで、多様な実演芸術の楽しさと感動を提供できる場となることを目指した事業展開を図っていききたい。

■市（所管課）の総合評価

評 価	市や各関係団体と協力しながら各施設の設置目的に沿って運営しており、市の意見・要望や利用者からの苦情・要望に対しても迅速に対応し、より快適な施設の提供に努めていた。 また、職員の長年の経験と専門的ノウハウを活かし、利用者のニーズに応じたサービス向上に努めたほか、新型コロナウイルス感染拡大防止のための対策を迅速かつ適正に行っていた。 施設設備・器具等については、定期的なメンテナンスにより、良好なホール環境を維持し、修繕等は適切に処置を行うことで、施設の安全管理において最善を尽くしているとともに、災害に備えた非常時の緊急事態への対応を再確認し、災害時マニュアルも適切に整備されていた。 経費節減にも努め、総合的に指定管理者は施設の適切な管理運営を行っていたと評価できる。
指摘事項	・定例的な業務については、常に法令の定めに従った適正な取扱いを行うこと。 ・施設設備の老朽化部分の修繕や、市民からのニーズに応じた事業展開など、引き続き、より快適な施設サービスの提供及び管理運営に努めること。 ・令和4年3月に策定した「はちのへ文化のまちづくりプラン（八戸市文化芸術推進基本計画）」に基づき、市立文化施設の役割を踏まえた管理運営に努めること。 ・新型コロナウイルスの感染症法上の分類が5類に引き下げられたことから、これまで以上に市公会堂、市公民館及び南郷文化ホールの利活用促進のための各種自主事業等を展開すること。

[評価：◎非常に良い、○良い、△やや悪い、×悪い、—評価不能]

■管理運営状況に係る個別評価

1 管理状況		
指標	評価	評価に対する説明
開館時間、休館日の運用	◎	業務基準書に示した内容以上に、休館日利用など、利用者の要望に応じたサービスの向上に努めていた。 ・休館日利用 公会堂 11 件、公民館 21 件、南郷文化ホール 1 件
法令の遵守	○	関係法令を遵守し適切な管理がなされていた。
適正な人員配置	○	業務基準書に示した管理運営に必要な人員及び資格者を配置しており、また、効率的なローテーションにより、休館日利用への対応などサービス向上にも努めていた。
従事者の労働環境確保	○	労働関係法令が遵守されていた。 ・最低賃金等の労働関係法令が遵守されていた。 ・適切な休憩時間の確保に努めていた。 ・定期的な休暇が確保されていた。
障がい者の雇用状況	○	募集時に提案された職場実習を実施していた。 ・障がい者 2 名（女性 2 名）の職場実習を 1 日実施していた。 実習日数は実習者所属施設からの要望を受け、新型コロナウイルス感染リスク低減のために 1 日だけの実施としていた。
協働のまちづくりへの協力	○	提案された地域貢献活動が行われていた。 ・南郷地区全体での取組「南郷の日」に参加していた。 ・冬季のイルミネーション飾り付けが行われていた。 ・中学生の職場体験実習を受け入れていた。 ・三八城地区子ども会と連携して行う「夏休みラジオ体操」と「正月もちつき大会」は新型コロナウイルス感染予防のため、子ども会の意向により取りやめた。
協働のまちづくりへの協力	○	保育園年長児、小学生の社会科見学を受け入れていた。
従事者の教育・研修	○	従事者の教育や研修が十分に行われていた。 ・接遇向上等の内部研修を定期的に行っていた。 ・職員の知識や技量を高めるため、全国劇場・音楽堂等アートマネジメント研修会など、外部で行われている講習へも積極的に参加していた。
緊急事態への対応	○	事故、災害等の緊急事態への準備が良くできていた。 ・非常時行動マニュアルを整備するとともに、保安教育や防災訓練を定期的に行っていた。 ・警備員を常駐させ、24 時間管理体制を敷いていた。 （八戸市公会堂・公民館） ・消防設備、避難誘導設備等の定期及び法定点検を行い、良好な状態を保っていた。
文書の管理保存	○	文書取扱規程が整備されており、作成、受領した文書の適切な管理がなされていた。
報告書等の提出	○	事業計画書、四半期事業報告書、年間事業報告書等が遅滞なく提出され、内容も適切であった。
利用料金の取扱い	○	利用料金の設定、周知は適切に行われていた。

利用料金の減免	○	条例、規則に基づき減免手続が適切に行われていた。 ・令和4年度の減免件数（公会堂） 52 件
使用料の徴収事務	○	使用料等の徴収事務が適切に行われていた。
口座管理、経理の区分	○	指定管理者の収支は専用口座を設けて適切に行われており、経理の区分も適切であった。
通帳、印鑑の管理	○	通帳と印鑑の管理は適切に行われていた。 ・通帳と印鑑はそれぞれ別の社員が管理していた。
管理物件に対する損害賠償、第三者への賠償	—	事例なし
付保する保険	○	協定書で指定する損害保険に加入していた。 ・動産総合保険、自動車損害賠償責任保険に加入していた。
指定管理開始前における準備	—	今期（令和元年度～5年度）において継続して指定管理者の指定を受けているため、対応なし。
管理終了後における引継ぎ	—	今期（令和元年度～5年度）において継続して指定管理者の指定を受けているため、引継ぎなし。
重要事項の変更の届出	—	届出の必要な事例なし
施設の使用許可及び条件	○	施設使用許可、使用条件の変更は適切に行われていた。 （使用制限、入場拒否はなかった。）
施設、設備の保守管理	○	施設、設備の保守管理（点検や修繕等）が事業計画書に基づき、適切に行われていた。
備品の管理	○	備品の管理・点検や修繕等が適切に行われていた。
清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務	○	清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務が適切に行われていた。 ・清掃業務、警備業務等は外部業者に委託し、報告書等により実施状況を確認していた。

2 運営状況

指標	評価	評価に対する説明																											
八戸市公会堂利用状況	○	新型コロナウイルス感染への不安から市民の活動意欲が完全に回復していない状況の中、入館者数、利用件数ともに令和３年度より増加した。 ・ 令和３年度 入館者数 80,230 人 利用件数 312 件 ・ 令和４年度 入館者数 109,940 人 利用件数 370 件 ※八戸市公会堂では、令和３年度（令和４年１月～３月末）において、新型コロナウイルス感染症感染防止対策に係る全館臨時休館措置がとられていた。																											
ホール貸出し状況	○	新型コロナウイルス感染への不安から市民の活動意欲が完全に回復していない状況の中、利用件数は令和３年度とほぼ横ばいであったが、利用人数、利用日数ともに令和３年度より増加した。 <table><tr><td></td><td>利用人数</td><td>利用件数</td><td>利用日数</td></tr><tr><td>令和３年度</td><td>64,520 人</td><td>186 件</td><td>169 日</td></tr><tr><td>令和４年度</td><td>84,260 人</td><td>181 件</td><td>172 日</td></tr></table> ※八戸市公会堂では、令和３年度（令和４年１月～３月末）において、新型コロナウイルス感染症感染防止対策に係る全館臨時休館措置がとられていた。		利用人数	利用件数	利用日数	令和３年度	64,520 人	186 件	169 日	令和４年度	84,260 人	181 件	172 日															
	利用人数	利用件数	利用日数																										
令和３年度	64,520 人	186 件	169 日																										
令和４年度	84,260 人	181 件	172 日																										
その他利用状況	○	新型コロナウイルス感染への不安から市民の活動意欲が完全に回復していない状況の中、利用人数、利用件数、利用日数ともに令和３年度より増加した。 <table><tr><td></td><td>利用人数</td><td>利用件数</td></tr><tr><td>令和３年度</td><td>15,710 人</td><td>126 件</td></tr><tr><td>大会議室</td><td>4,360 人</td><td>96 件</td></tr><tr><td>小会議室</td><td>160 人</td><td>23 件</td></tr><tr><td>展示ホール他</td><td>11,190 人</td><td>7 件</td></tr><tr><td>令和４年度</td><td>25,680 人</td><td>189 件</td></tr><tr><td>大会議室</td><td>6,980 人</td><td>131 件</td></tr><tr><td>小会議室</td><td>350 人</td><td>43 件</td></tr><tr><td>展示ホール他</td><td>18,350 人</td><td>15 件</td></tr></table> ※八戸市公会堂では、令和３年度（令和４年１月～３月末）において、新型コロナウイルス感染症感染防止対策に係る全館臨時休館措置がとられていた。		利用人数	利用件数	令和３年度	15,710 人	126 件	大会議室	4,360 人	96 件	小会議室	160 人	23 件	展示ホール他	11,190 人	7 件	令和４年度	25,680 人	189 件	大会議室	6,980 人	131 件	小会議室	350 人	43 件	展示ホール他	18,350 人	15 件
	利用人数	利用件数																											
令和３年度	15,710 人	126 件																											
大会議室	4,360 人	96 件																											
小会議室	160 人	23 件																											
展示ホール他	11,190 人	7 件																											
令和４年度	25,680 人	189 件																											
大会議室	6,980 人	131 件																											
小会議室	350 人	43 件																											
展示ホール他	18,350 人	15 件																											

公会堂文化事業 (別途委託事業)	○	新型コロナウイルス対策の各種制限の緩和により、当初計画した7事業を全て実施することができ、事業実施回数、入館者数ともに令和3年度より増加した。 令和3年度 2回 1,244人 令和4年度 7回 5,228人 ※令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、当初計画した7事業のうち5事業を中止したため、計2事業の実施に留まった。 ・八戸市公会堂文化事業（主なもの） 5/1 仙台フィルハーモニー管弦楽団 ガラ・コンサート 787人 7/26 三井住友海上文化財団ときめくひととき第924回 地域住民のためのコンサート 「なぎさブラスゾリスTEN〜金管五重奏と打楽器によるアンサンブル〜」 415人
自主事業	○	新型コロナウイルス対策の各種制限の緩和により、事業実施回数、入館者数ともに令和3年度より増加した。 令和3年度 13回 8,260人 令和4年度 16回 15,457人 ※令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、当初計画した20事業のうち7事業を中止したため、計13事業の実施に留まった。 ・自主事業（主なもの） 4/3 若柳竹永卒寿記念 柳永会舞踊公演 630人 4/24 八戸市民フィルハーモニー交響楽団第54回定期演奏会 700人 5/12 野村万作・萬斎 狂言八戸特別公演 560人 6/26 きゃりーぱみゅぱみゅ 600人
その他の取組 (運営に関する工夫)	○	・新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のための館内アルコール除菌の徹底をはじめとして、非接触型サーモグラフィー・カメラ、アクリル・パーテーションを設置するなどの感染拡大防止対策を取っていた。 ・ロビー壁面を活用した作品展示スペースを設け、市民の芸術文化活動の場を創出していた。 ・外国人利用者に対しては、電話通訳サービス（多言語コールセンターサービス）を提供できる体制となっていた。

八戸市公民館利用状況

○

新型コロナウイルス感染への不安から市民の活動意欲が完全に回復していない状況の中、入館者数、利用件数ともに令和３年度より増加した。

令和３年度 入館者数 21,500 人 利用件数 581 件
令和４年度 入館者数 45,840 人 利用件数 816 件

※八戸市公民館では、耐震改修工事に係る公民館ホール利用休止（令和３年１月～令和４年１月）及び新型コロナウイルス感染防止対策に係る全館臨時休館措置（令和４年１月～３月末）がとられていた。

ホール貸出し状況

○

新型コロナウイルス感染への不安から市民の活動意欲が完全に回復していない状況の中、利用人数、利用件数、利用日数ともに令和３年度より増加した。

	利用人数	利用件数	利用日数
令和３年度	3,040 人	16 件	5 日
〃（休館中）			9 日
令和４年度	28,480 人	157 件	148 日

※八戸市公民館では、耐震改修工事に係る公民館ホール利用休止（令和３年１月～令和４年１月）及び新型コロナウイルス感染防止対策に係る全館臨時休館措置（令和４年１月～３月末）がとられていた。

その他利用状況

○

新型コロナウイルス感染への不安から市民の活動意欲が完全に回復していない状況の中、令和３年度と比較し、利用人数は大幅に減少することではなく、利用件数は増加した。

	利用人数	利用件数
令和３年度	18,460 人	565 件
会議室 1～4	3,420 人	273 件
講義室	3,610 人	126 件
調理室	100 人	14 件
和室 1～2	290 人	45 件
展示室、ピラー他	11,040 人	107 件
令和４年度	17,360 人	659 件
会議室 1～4	4,930 人	327 件
講義室	3,160 人	112 件
調理室	60 人	15 件
和室 1～2	770 人	107 件
展示室、ピラー他	8,440 人	98 件

※八戸市公民館では、耐震改修工事に係る公民館ホール利用休止（令和３年１月～令和４年１月）及び新型コロナウイルス感染防止対策に係る全館臨時休館措置（令和４年１月～３月末）がとられていた。

自主事業	○	事業実施回数、入館者数ともに令和３年度より増加した。 令和３年度 ２回 592 人 令和４年度 ９回 3,070 人 ※令和３年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、当初計画した３事業のうち１事業を中止したため、計２事業の実施に留まった。 ・自主事業（主なもの） 5/27、5/28 八戸市公民館特別企画演劇公演 580 人 6/29 ムジカトウキョウ「にじいろキッズコンサート」 450 人 7/7、7/21、8/25、9/1、9/21 南部昔コ語り部養成講座 144 人												
その他の取組 （運営に関する工夫）	○	・新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のための館内のアルコール除菌をはじめ、非接触型サーモグラフィー・カメラ、アクリル・パーテーションを設置するなどの感染拡大防止対策をとっていた。 ・職場体験の受け入れや地域連携事業等の実施については、公会堂と一体的に運営していた。												
八戸市南郷文化ホール利用 状況	○	新型コロナウイルス感染への不安から市民の活動意欲が完全に回復していない状況の中、利用人数、利用件数、利用日数ともに令和３年度より増加した。 <table><tr><td></td><td>利用人数</td><td>利用件数</td><td>利用日数</td></tr><tr><td>令和３年度</td><td>12,787 人</td><td>165 件</td><td>144 日</td></tr><tr><td>令和４年度</td><td>14,351 人</td><td>167 件</td><td>156 日</td></tr></table> ※八戸市南郷文化ホールでは、令和３年度（令和４年１月～３月末）において、新型コロナウイルス感染症感染防止対策に係る全館臨時休館措置がとられていた。		利用人数	利用件数	利用日数	令和３年度	12,787 人	165 件	144 日	令和４年度	14,351 人	167 件	156 日
	利用人数	利用件数	利用日数											
令和３年度	12,787 人	165 件	144 日											
令和４年度	14,351 人	167 件	156 日											
自主事業	○	事業実施回数、入館者数ともに令和３年度より増加した。 令和３年度 ４回 397 人 令和４年度 ６回 732 人 ※令和３年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、当初計画した７事業のうち３事業を中止したため、計４事業の実施に留まった。 ・自主事業（主なもの） 5/1 スウィングベリージャズオーケストラコンサート 87 人 8/7、12/18 スウィングベリーでおはなし会①② 102 人												

南郷文化ホール文化事業	○	新型コロナウイルス対策の各種制限の緩和により、当初計画していた 6 事業全てを実施することができ、事業実施回数、入館者数ともに令和 3 年度より増加した。 令和 3 年度 2 回 473 人 令和 4 年度 6 回 1,813 人 ※令和 3 年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、当初計画した 7 事業のうち 5 事業を中止したため、計 2 事業の実施に留まった。 ・南郷文化ホール文化事業（主なもの） 8/17～8/19 サマーダンスセミナー in 南郷 166 人 9/25 南郷アートジャムフェスタ（Viva! Bossa!! 18） 270 人
南郷文化ホール文化公演事業	○	新型コロナウイルス対策各種制限の緩和により、当初計画していた 2 事業全てを実施することができ、事業実施回数、入館者数ともに令和 3 年度より増加した。 令和 3 年度 0 回 0 人 令和 4 年度 2 回 711 人 ※令和 3 年度からの新規委託事業として計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、令和 3 年度中の実施が中止となっていた 2 事業。 ・南郷文化ホール文化公演事業（主なもの） 1/21 Ting Ting 中国琵琶コンサート 302 人 3/18 小野リサ ボサノバ・コンサート 409 人
その他の取組 （運営に関する工夫）	○	・新型コロナウイルス感染拡大防止のためのアルコール除菌をはじめ、非接触型サーモグラフィー・カメラ、アクリル・パーテーションを設置するなどの感染拡大防止対策をとっていた。 ・秋の紅葉のライトアップ行事や南郷地区全体での取組「南郷の日」に参加していた。

3 収支状況

指標	評価	評価に対する説明																																																																	
指定管理業務の収支状況	△	新型コロナウイルス感染拡大や燃料費高騰の影響もあり、収支計画に達することができず、赤字であった。 (単位：円) <table><tr><th></th><th>項目</th><th>収支計画</th><th>収支実績</th><th>前年度実績</th></tr><tr><td rowspan="7">収入①</td><td>利 用 料 金</td><td>41,000,000</td><td>30,472,330</td><td>29,819,955</td></tr><tr><td>指 定 管 理 料</td><td>246,100,000</td><td>246,100,000</td><td>246,456,874</td></tr><tr><td>修 繕 料 繰 越 金</td><td>0</td><td>5,114</td><td>0</td></tr><tr><td>実 費 収 入</td><td>20,000</td><td>25,980</td><td>27,130</td></tr><tr><td>新型コロナウイルス支援補助金</td><td>0</td><td>1,834,000</td><td>1,280,000</td></tr><tr><td>電気・ガス価格高騰対策支援補助金</td><td>0</td><td>3,722,000</td><td>0</td></tr><tr><td>計</td><td>287,120,000</td><td>282,159,424</td><td>277,583,959</td></tr><tr><td rowspan="5">支出②</td><td>人 件 費</td><td>129,598,000</td><td>127,689,692</td><td>129,545,695</td></tr><tr><td>維 持 管 理 経 費</td><td>137,306,000</td><td>137,275,309</td><td>120,860,593</td></tr><tr><td>事業費・一般事務費</td><td>7,216,000</td><td>7,157,681</td><td>5,384,196</td></tr><tr><td>租 税</td><td>13,000,000</td><td>12,050,200</td><td>13,680,900</td></tr><tr><td>計</td><td>287,120,000</td><td>284,172,882</td><td>269,471,384</td></tr><tr><td colspan="2">次年度修繕料繰越金③</td><td>0</td><td>7,783</td><td>5,114</td></tr><tr><td colspan="2">収入－支出(①－②－③)</td><td>0</td><td>△2,021,241</td><td>8,107,461</td></tr></table>		項目	収支計画	収支実績	前年度実績	収入①	利 用 料 金	41,000,000	30,472,330	29,819,955	指 定 管 理 料	246,100,000	246,100,000	246,456,874	修 繕 料 繰 越 金	0	5,114	0	実 費 収 入	20,000	25,980	27,130	新型コロナウイルス支援補助金	0	1,834,000	1,280,000	電気・ガス価格高騰対策支援補助金	0	3,722,000	0	計	287,120,000	282,159,424	277,583,959	支出②	人 件 費	129,598,000	127,689,692	129,545,695	維 持 管 理 経 費	137,306,000	137,275,309	120,860,593	事業費・一般事務費	7,216,000	7,157,681	5,384,196	租 税	13,000,000	12,050,200	13,680,900	計	287,120,000	284,172,882	269,471,384	次年度修繕料繰越金③		0	7,783	5,114	収入－支出(①－②－③)		0	△2,021,241	8,107,461
	項目	収支計画	収支実績	前年度実績																																																															
収入①	利 用 料 金	41,000,000	30,472,330	29,819,955																																																															
	指 定 管 理 料	246,100,000	246,100,000	246,456,874																																																															
	修 繕 料 繰 越 金	0	5,114	0																																																															
	実 費 収 入	20,000	25,980	27,130																																																															
	新型コロナウイルス支援補助金	0	1,834,000	1,280,000																																																															
	電気・ガス価格高騰対策支援補助金	0	3,722,000	0																																																															
	計	287,120,000	282,159,424	277,583,959																																																															
支出②	人 件 費	129,598,000	127,689,692	129,545,695																																																															
	維 持 管 理 経 費	137,306,000	137,275,309	120,860,593																																																															
	事業費・一般事務費	7,216,000	7,157,681	5,384,196																																																															
	租 税	13,000,000	12,050,200	13,680,900																																																															
	計	287,120,000	284,172,882	269,471,384																																																															
次年度修繕料繰越金③		0	7,783	5,114																																																															
収入－支出(①－②－③)		0	△2,021,241	8,107,461																																																															
公会堂文化事業の収支状況 (別途委託事業)	△	当初計画していた7事業を全て実施したが、新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、収支計画を下回った。 ・八戸市公会堂文化事業費 (単位：円) <table><tr><th></th><th>項目</th><th>収支計画</th><th>収支実績</th></tr><tr><td rowspan="5">収入</td><td>入 場 料</td><td>13,505,000</td><td>9,312,750</td></tr><tr><td>補 助 金 等</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>市 委 託 料</td><td>5,500,000</td><td>5,500,000</td></tr><tr><td>自 己 負 担</td><td>0</td><td>1,737,582</td></tr><tr><td>計</td><td>19,005,000</td><td>16,550,332</td></tr><tr><td colspan="2">支出</td><td>19,005,000</td><td>16,550,332</td></tr></table>		項目	収支計画	収支実績	収入	入 場 料	13,505,000	9,312,750	補 助 金 等	0	0	市 委 託 料	5,500,000	5,500,000	自 己 負 担	0	1,737,582	計	19,005,000	16,550,332	支出		19,005,000	16,550,332																																									
	項目	収支計画	収支実績																																																																
収入	入 場 料	13,505,000	9,312,750																																																																
	補 助 金 等	0	0																																																																
	市 委 託 料	5,500,000	5,500,000																																																																
	自 己 負 担	0	1,737,582																																																																
	計	19,005,000	16,550,332																																																																
支出		19,005,000	16,550,332																																																																
自主事業の収支状況	○	当初、八戸市公会堂17事業、八戸市公民館8事業、八戸市南郷文化ホール8事業の計33事業を計画していたものの、新型コロナウイルス感染拡大の影響や、事業への参加者応募状況により、公会堂及び南郷文化ホールの2事業が中止となったが、公民館の1事業を追加で実施したことにより、計32事業の実施となった。 また、支出が収入を上回ったものの、中止や制限が設けられた事業を除いては、計画どおりに事業が行われた。 ・自主事業費 (単位：千円) <table><tr><th></th><th>収支計画</th><th>収支実績</th></tr><tr><td>収入</td><td>4,071</td><td>9,570</td></tr><tr><td>支出</td><td>7,486</td><td>10,919</td></tr></table> ※差額は当初から指定管理者の自己資金を充てる計画であった。		収支計画	収支実績	収入	4,071	9,570	支出	7,486	10,919																																																								
	収支計画	収支実績																																																																	
収入	4,071	9,570																																																																	
支出	7,486	10,919																																																																	

4 運営に係る体制整備等の状況		
指標	評価	評価に対する説明
利用者満足度の把握	○	利用者満足度の調査及びその結果を活かす仕組みができていた。 ・館内にアンケート記入票及びボックスを設置するとともに窓口などでも利用者の意見を聞くことができるように配慮していた。
施設概要(利用方法)の周知	○	施設概要や利用方法等をホームページや案内パンフレット、デジタル案内板により積極的に周知を行っていた。
苦情・要望等の受付体制	○	苦情・要望等の受付体制を明示し、周知していた。 ・館内にボックスを設置し、利用者の苦情や要望を集められるよう配慮していた。
苦情・要望等への対応	○	苦情・要望に対して適切に対応していた。 ・八戸市公会堂 苦情・要望 2件(苦情) ・八戸市公民館 苦情・要望 1件(苦情) ・南郷文化ホール 苦情・要望 0件
個人情報の保護	○	個人情報保護の規程が整備され、遵守されていた。(運用実績なし)
情報公開	○	情報公開の規程が整備され、遵守されていた。(運用実績なし)
秘密保持義務	○	秘密保持義務が守られ、適切に対応されていた。 ・秘密保持義務については、随時注意するよう促していた。
環境への配慮	○	環境に配慮し、省エネルギーへの取組、リサイクル推進等、市のうみねこプランに準じた対応を適切に行っていた。 ・館内の照明をこまめに消灯するなど、節電に努めていた。 ・ミスコピーの再利用など、ごみの減量化や施設内のごみ分別を適切に行っていた。
障がい者への配慮	○	障がい者利用の利便性に配慮した取組が行われていた。 ・車イス利用者の駐車スペースの確保及び移動時(特に階段の上り下り)の介助を行っていた。 ・障がい者手帳の提示により、主催事業のチケット料金を半額の割引料金としていた。 ・補助犬(盲導犬等)同伴による利用者は座席まで案内するサポート体制となっていた。

■他の事業評価実施状況

1 セルフモニタリング	
自主点検状況	実施状況
	・建物点検（内部、外部、屋外構造物） 保守点検実施。異常なし。 ・舞台設備点検（舞台、音響、照明） 保守点検実施。異常なし。 ・電気設備点検（電灯、高圧設備、変圧設備、自家発電設備、蓄電池設備、信号機等） 保守点検実施。異常なし。 ・空調整備点検（空調機、給排気ファン、エアコン、自動制御設備、中央監視盤等） 保守点検実施。異常なし。 ・衛生設備点検（貯水槽、ボイラー設備、ねずみ・害虫等） 保守点検実施。異常なし。 ・消防設備点検（スプリンクラー、消火栓、消火器、火災報知機、排煙設備等） 保守点検実施。異常なし。

2 定期モニタリング	
定期報告状況	実施状況
	月例報告書、四半期報告書が遅滞なく提出され、内容も適切であった。

3 随時モニタリング

実地調査状況	実施回数	実施日	実施者	実施内容
	60 回	随時 (週 1 回程度)	担当 (必要に応じ GL)	・建物、設備の劣化、破損箇所等に関する打合せ ・工事及び修繕状況の確認 ・自主事業、文化事業等の実施状況の確認 ・申請書及び帳簿類の確認 ・利用者アンケートの内容確認 ・大規模改修工事に向けた打合せ
	実施結果			
	建物・設備の劣化や破損については、定期的に実地検査を行い修繕計画に反映させていた。また、修繕が適切になされたことを確認した。 苦情等については的確な対応がなされるとともに、改善がなされていることを確認した。なお、すぐに対応できないものについては、今後の課題として検討した。			

※GL：グループリーダー